https://www.okadabunka.or.jp



表紙の写真 松の会 東員町こども歌舞伎公演

公益財団法人岡田文化財団

OKADA Cultual Foundation

〒510-1245 三重郡菰野町大羽根園松ヶ枝町21-6 TEL059-394-7577 FAX059-391-1077 E-mail zaidan@okadabunka.or.jp

岡田文化財団





この印刷物は環境に優しい 植物油インキを使用しております。





公益財団法人 岡田文化財団 概要書 2023

概要

公益財団法人岡田文化財団は、1979年の設立以来、多くの皆様に支えられ44年間にわたり三重県の芸術文化に寄与してまいりました。

財団設立当時は、経済的な成長だけが優先されて、文化的な面が忘れがちになっておりましたが、やはり日本人にとって大切な日本の良き風土、歴史、そして文化ということに、改めて関心を高めていただく必要があると思っておりました。特に私は、三重県で育てていただいたとの強い思いの中で何らかの形で郷里の三重県に対して、ご恩返しをしたいとも考えておりました。丁度そのころ、三重県美術館建設問題がとりざたされておりましたので、この問題に対して、私なりの援助、協力をしていこうと、この岡田文化財団を設立致しました。

その後、三重県の伝統産業である萬古焼、伊賀焼、そして鈴鹿墨などをはじめとした 伝統工芸を振興していく目的で1989年に「財団法人ふるさと伝統産業振興岡田財団」 創立し、1999年には岡田文化財団と合併しました。現在では、財団の事業内容も拡大 し、「公募助成」「自主公演」「美術館(パラミタミュージアム)」「奨学金給付(風樹会)」 の4事業の活動を行っております。

「公募助成事業」は、三重県の芸術文化振興につながる事業を計画している個人または 団体に対し、事業資金を助成するもので、事業開始以来延べ2,678件の助成先へ累計 約15億6,240万円助成させていただきました。

「自主公演事業」は、三重県民の方に対し一流の芸術文化に直接触れていただくための コンサート等を中心に実施しております。2022年は3年ぶりに再開しました。

「美術館事業」は、池田満寿夫「般若心経シリーズ」、小嶋三郎一の「遺作絵画」や「古萬古シリーズ」等々の美術館コレクションの常設展示と、国内外から注目されている作品の企画展を両輪に展覧会を開催しております。

「奨学金給付事業」は、三重県内の優秀な学徒にして経済的な理由により修学困難な者に対して奨学金を給付して修学を援助するもので、毎年40名の方を認定し4年間給付します。事業開始より累計で240名に給付しております。

また、新たな取り組みとして、2023年3月より地域の新しい名所づくり「さくらプロジェクト」をスタートしました。

今後も、三重県における芸術文化の振興発展に向けて、優れた芸術文化を鑑賞できる機会の提供と、同時に県内の伝統工芸・文化財の保存・育成と伝統産業の振興に向けて更なる努力を続けるとともに、県内の向学心のある若者への教育機会を拡大してまいります。

理事長

ERFAL



■所在地

三重県三重郡菰野町大羽根園松ヶ枝町21-6

■設立目的

県民の芸術文化に関する知識と教養の普及・向上に資し、もって 三重県における文化の振興発展に寄与することを目的に設立

■主な事業

- (1)三重県の新進芸術家の芸術・文化活動への育成、援助をすること。
- (2)三重県内の伝統工芸活動に対し助成すること。
- (3)三重県の文化財の保存、修理に対する助成をすること。
- (4)財団の主催するコンサート、講演会事業を広く県民に提供すること。
- (5)美術館パラミタミュージアムを管理運営すること。
- (6)美術資料(作品)を収集し調査研究すること。
- (7)絵画・彫刻・工芸品等著名な美術作品の展覧会を開催すること。
- (8)パラミタミュージアム及び展覧会における関連商品(図録等)の販売に係わる収益事業をすること。
- (9)財団が所有する施設、器材等の貸出を行うこと。
- (11)優秀な学徒にして、経済的理由により修学困難な者に対し奨学金を給付して修学を助けること。
- (11)その他、この法人の目的を達成するために必要な事業をすること。

■基本財産

有価証券 イオン株式会社・株式 21,947,300株

定期預金 3,600万円

美術作品

■会計年度

4月1日~翌年3月31日

1979年	財団法人岡田文化財団の設立 岡田卓也氏から寄付されたジャスコ㈱(現イオン㈱)の 株式300万株と現金1,800万円を基本財産として	1991年	○公募による伝統工芸品事業者へ助成 萬古陶磁器工業協同組合 他6事業者 ・エドガー・ドガ コンテ〈裸婦半身像〉、ジョルジュ・ルオー油彩画〈キリスト磔刑〉、ラウル ・デュフィ油彩画〈黒い貨物船と虹〉、安田靫彦日本画〈鈴屋翁〉を三重県立美術館へ寄贈 ・高田本山専修寺展、100の絵画、スペイン20世紀の美術、三輪勇之助展、本画と下絵 宇田荻邨と近代日本画、移動美術館を三重県立美術館と共催 ○県展、市展に財団賞を贈呈	
1980年	2月8日 財団設立の認可			
1981年	・マルク・シャガール油彩画〈枝〉を三重県立美術館へ寄贈			
1982年	・宇田荻邨〈祇園の雨〉及びマルク・シャガール版画 〈サーカス〉38点を三重県立美術館へ寄贈 ・「宇田荻邨展」を三重県立美術館と共催	1992年	○公募による伝統工芸品事業者へ助成 三重県組紐協同組合 他9事業者○「三重県の伝統的工芸品展」を三重県の5伝統的工芸品組合と共催会場/ジャスコ四日市店・久居店・曾我蕭白日本画〈松に孔雀図〉、〈許由巣父図〉を三重県立美術館へ寄贈	
1983年	 須田國太郎油彩画〈信楽〉を三重県立美術館へ寄贈 ・三重県立美術館にて開催の「現代美術の新世代展」に財団賞を贈呈 ・作品小清水漸〈作業台・水鏡〉、松本薫〈FROM90° TO90°〉を三重県立美術館へ寄贈 ○本年度より三重県美術展覧会(県展)に出品の作品より特に将来性を見込まれた新人の方々に財団賞(新人奨励賞)を贈呈 		・三重県立美術館のコレクション ウォーキング10年、三重の美術風土を探る II、シャガール展、三重の新人美術家たち展 県展岡田文化財団賞受賞者による三重県立美術館開館10周年記念事業 協賛「特定企画展覧会1万人ご招待」を三重県立美術館と共催の県展、市展に財団賞を贈呈	
1984年	・中村彝展、モローと象徴主義の画家たち展を三重県立美術館と共催	1993 _年	○「三重県の工芸品展」(三重県の5伝統工芸品組合主催)開催へ助成 ・関根正二油彩画〈天使〔断片〕〉、村山槐多水彩画〈人物〉、長谷川利行水彩画〈裸婦〉、安井曾太	
1985年	・ジョアン・ミロ油彩画〈女と鳥〉、和田英作油彩画〈富士〉を三重県立美術館へ寄贈・グリム生誕200年記念 わたしのグリム展、橋本平八と円空 木彫・鉈彫の系譜展、ルーベンス展、日本画の現在をみる 戦後日本画における古典と現代展を三重県立美術館と共催		郎 水彩画〈少女〉、プラド美術館所蔵作品のハイビジョンソフトを三重県立美術館へ寄 〇本年度より松阪市美術展覧会に新人作家を奨励するため財団賞を贈呈 ・「安土城天守復元障壁画展」を三重県立美術館と共催 〇三重県立美術館主催の展覧会へ協賛 伊勢型紙展、増山雪斎展、エルミタージュ美術館展	
1986年	・クロード・モネ油彩画〈ラ・ロシュブロンドの村〉を三重県立美術館へ寄贈 ・地中海の美術展、関根正二とその時代展、三重の美術風土を探る展を三重県立美術館と共催	 1994 _年		
1987年	・宇田荻邨下絵178点、スケッチ帖121冊を三重県立美術館へ寄贈 ・石井鶴三展、開館5周年記念 プラハ国立美術館コレクション ヨーロッパ絵画の500年展、 開館5周年記念 曾我簫白展を三重県立美術館と共催 ○本年度より津市美術展覧会に新人作家を奨励するため財団賞を贈呈 ○県展に財団賞を贈呈			
1988年	・オーギュスト・ルノワール油彩画〈青い服を着た若い女〉を三重県立美術館へ寄贈 ・三重の近代美術展、ドガ展、ヤン・トーロップ展を三重県立美術館と共催 ○県展、市展に財団賞を贈呈	1995 	○公募による伝統工芸品事業者へ助成 萬古焼き伝統工芸士会 他10事業者 ・各展覧会へ財団賞を贈呈「四日市萬古焼総合コンペ」 他 ○「三重の伝統工芸展」を開催 会場/三重県総合文化センターギャラリー	
1989年	 岡田文化財団設立10周年 ・岡田文化財団設立10周年記念式典を開催 ○美術作品の購入 「古萬古」赤絵雪輪鉢 他97点 ○財団発足記念「古萬古展」開催 会場/ジャスコ四日市店 ・古伊賀と桃山の陶芸展、モランディ展、新収蔵品展(岡田文化財団設立10周年記念)を三重県立美術館と共催 ○岡田文化財団寄贈作品集の刊行 ○本年度より四日市市美術展覧会に、新人作家を奨励するため財団賞を贈呈 		・フランシスコ・デ・ゴヤ油彩画、旅団長アルベルト・フォラステール)を三重県立美術館へ寄贈 ○三重県立美術館主催の展覧会へ協賛 20世紀日本美術再見 I 1910年代、浅野弥衛展、三重の子どもたち展、中谷泰展、木下富雄展 ○県展、市展に財団賞を贈呈	
		1996年	 ○公募による伝統工芸品事業者へ助成 鈴鹿製墨協同組合 他8事業者 ○伝統的工芸品月間推進東海·北陸協議会主催「三重県指定伝統工芸品展」開催 ○各展覧会へ財団賞を贈呈「四日市萬古焼土鍋コンペ」他 ・三輪勇之助遺作展を三重県立美術館と共催 ・三重県立美術館主催の展覧会へ協賛 子どもの情景展、20世紀日本美術再見Ⅱ1920年代、三重の子どもたち展、親と子による美術展、伊藤利彦展 ○県展、市展に財団賞を贈呈 	
1990年	○財団法人 伊勢伝統工芸保存協会へ温風低圧塗装機一式を贈呈 ・高村光太郎・智恵子展、鹿子木孟郎展、元永定正展、野村訥斎展を三重県立美術館と共催 ○佐々木宏子氏「アメリカピアノ留学」に助成 ○本年度より久居市展、伊勢市美術展覧会に新人作家を奨励するため、財団賞を贈呈			

○公募による伝統工芸品事業者へ助成 三重県陶芸作家協会 他8事業者 1997年 ・藤島武二 油彩画〈大王岬に打寄せる怒涛〉を三重県立美術館へ寄贈 ○「三重の伝統工芸展」を開催 会場/鈴鹿ベルシティ2階イオンホール ・三重県立美術館主催の展覧会へ協賛 村山槐多展、バレンシアの七人展、三重の子どもたち展 他 ○県展、市展に財団賞を贈呈 ○「萬古~流行と不易の焼物展」を四日市市立博物館と共催 1998年 ○公募による伝統工芸品事業者へ助成 松阪木綿振興会 他11事業者 ○美術作品の購入 「古萬古 | 等 105点 三重県立美術館と展覧会を共催、協賛 曾我蕭白展、子ども美術館、三重県立美術館所蔵品展、三重の子どもたち展 ○県展、市展に財団賞を贈呈 1999年 1999年(平成11年)4月 財団法人ふるさと伝統産業振興岡田財団と合併 同時に、岡田卓也氏からジャスコ(株)(現イオン(株))の株式200万株が寄付され、 寄付の株式総数が10,040,650株となる 定期預金36,000,000円 岡田文化財団設立20周年 ・岡田文化財団設立20周年記念及びふるさと伝統産業振興岡田財団合併記念式典を開催 ○三重県立美術館で設立20周年記念事業として、「美術館への贈りもの 珠玉の絵画展 |を開催 ○岡田文化財団寄贈作品集Ⅱの刊行 ・美術作品の購入 瀬川遠久作〈裸婦〉〈虫の音〉〈版画唐人お吉・四季のうち1枚〉 写真家南川三治郎「アトリエの巨匠・100人」 ○県展、市展、他、財団賞を贈呈 2000年 ・梅原龍三郎作油彩〈霧島〉を三重県立美術館へ寄贈 ・美術作品の購入 古萬古「沼波弄山」作色絵香炉 他 ○本年度より名張市美術展に新人作家を奨励するため財団賞を贈呈 ○県展、市展に財団賞を贈呈 2001年 ・宇田荻邨〈巨椋の池〉を三重県立美術館へ寄贈 ・美術作品の購入 「赤絵山水文仙盞瓶」、射和萬古「水指」 ・岡田文化財団コレクションより「古萬古展 | をJRセントラルタワーズ 「タワーズプ ラザホール」にて開催 ○県展、市展、他、財団賞を贈呈 2002年 ・「岡田文化財団コレクションより古萬古展」を横浜そごう美術館にて開催 (4月5日~4月21日) 関東地方で初めての展覧会所蔵古萬古約200点を紹介 ·池田満寿夫作品「版画」204点購入 ・三重県立美術館の企画展を共催 開館20周年記念「パウル・クレー展」、「三重の子どもたち展」他2件 ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2003年	・クロード・モネ絵画〈橋から見たアルジャントゥイユの泊地〉を三重県立美術館へ寄贈 ○県展、市展、他、財団賞を贈呈
2004年	 岡田文化財団設立25周年 ・「古萬古展」をそごう神戸店にて開催 ・岡田文化財団25周年記念事業として、三重県立美術館へ寄贈した作品の「珠玉の近代絵画展」を横浜そごう美術館にて開催 ・岡田文化財団寄贈作品集Ⅲの刊行 ・「古萬古展」を西武百貨店・池袋店にて開催 ・財団助成の県出身新進アーティスト3名とウィーン・フィルハーモニーのメンバーによる音楽祭「モーツァルト協奏曲のタベ」を開催 ・財団設立25周年記念式典開催 ○大観・玉堂・龍子による「雪月花」「松竹梅」作品(掛軸)を購入 ○県展、市展、他、財団賞を贈呈
2005年	2005年(平成17年)4月 パラミタミュージアムの寄附を受ける 小嶋千鶴子氏より「パラミタミュージアム」の寄附を受け運営 イオン(株の株式分割により基本財産の有価証券が20,081,300株となる
	・財団事務所をパラミタミュージアムへ移転 ・「六華仙コンサート」を開催 ・宇田荻邨 屛風〈竹生島〉を三重県立美術館へ寄贈 ○県展、市展、他、財団賞を贈呈
2006年	○主催事業・ 淀高丸谷明夫先生を迎えて「丸ちゃんのコンサートin三重」を開催・ 財団助成の県出身新進アーティスト2名と草津音楽祭の名アーティストによる「モーツァルト・室内楽の夕べ」を開催・ メセナアワード「地域文化支援賞」を受賞○県展、市展、他、財団賞を贈呈
2007年	○主催事業 ・ 瀬戸内寂聴氏を迎えて講演会を開催 ・ 三重県出身のバリトン谷友博氏と三重ジュニア管弦楽団が特別出演として加わり、「ニューイヤーコンサート2008ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団」を開催 ○県展、市展、他、財団賞を贈呈
2008年	○主催事業 ・「由紀さおり・安田祥子 With 三重ジュニア管弦楽団&三重県少年少女合唱連盟」を開催 ・日本メキシコ友好400年記念企画「オペラタ鶴」を開催 ・「三重の子ども伝統芸能フェスティバル」を開催 ・「三重の子ども音楽フェスティバル」を開催 ・三重ジュニア管弦楽団が特別出演として加わり、「ニューイヤーコンサート2009ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団」を開催 ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2009年

岡田文化財団設立30周年

- ・中村晋也 作彫刻〈ミゼレーレXIV〉を三重県立美術館へ寄贈
- ○財団設立30周年記念事業として、「岡田文化財団寄贈作品展」を三重県立美術館 にて開催
- ・「六華仙コンサート」を開催
- ・「世界遺産アンコールワット展〜アジアの大地に咲いた神々の宇宙〜」をパラミタ ミュージアムにて開催
- · 「設立30周年記念パーティー | を開催
- ・「由紀さおり・安田祥子 With 三重ジュニア管弦楽団&三重県少年少女合唱連盟」 を開催
- ・「三重の子ども音楽ゴールドフェスティバル/高等学校シリーズ」を開催
- ○美術作品の購入 村松公嗣 絵画「太湖」、鈴木卓 陶芸「黒錆彩花器」、バーナード・リーチ 陶芸「壺」、伊藤 慶二陶彫「おんな 1」他10点
- ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2010年

○主催事業

- ・三重県出身ピアニスト塚本聖子氏を迎えて「ウィーンの精鋭たちフィルハーモニック・アンサンブル・ウィーン"モーツァルティステン"Jを開催
- ・愛知県出身ピアニスト田村響氏を迎えて、「NHK交響楽団津演奏会」を開催
- ・「由紀さおり・安田祥子 With 三重ジュニア管弦楽団&三重県少年少女合唱連盟」 を開催
- ・三重ジュニア管弦楽団が特別出演として加わり、「ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽 団ニューイヤーコンサート2011 | を開催
- ○美術作品の購入 三岸節子 絵画「湘南の春」、舟越桂 彫刻「急がない振り子」、ガレ「草花紋花瓶」、有節萬古「猩臙脂釉見込桃絵菓子鉢」他 76点、尾形乾山 陶芸「筒茶碗」、朝倉美津子 染色「Continuous Evolution II」、棟方志功 絵画「肉筆 建具類」その他、陶芸「削刀飾皿 月薄図」、若尾経 陶芸「象牙瓷花生」
- ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2011年

○4月公益財団法人に移行登記

○主催事業

- ・マルクス・ポシュナーを指揮に、アレクサンドラ・スムをヴァイオリンに迎え、 「NHK交響楽団 津演奏会 | を開催
- ・三重県出身ヴァイオリニスト植村太郎氏を迎え、「ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団」を開催
- ・スタニスラフ・スクロヴァチェフスキ氏を指揮に迎え、ザールブリュッケン・カイ ザースラウテルン・ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団を開催
- ・監修に淀高丸谷明夫先生、指揮に円光寺雅彦氏、ユーフォニアムに外囿祥一郎氏を迎えて、「大阪フィルハーモニー交響楽団スペシャルライブ吹奏楽meetsオーケストラin三重|を開催
- ○美術作品の購入 江里佐代子 截金作品22点、和田的 陶芸「白器香炉」他4点、池田 晶一 陶芸「森の陰翳の満ち欠け」、伊藤慶二 陶彫「足(そく)」(10点組)、荻須高徳 絵画「アラグリュ」、篠田桃紅 書「勢」「豊穣」「舞」「舞」「舞」
- ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2012年

イオン(株) 株式438.900株を基本財産に繰入

- ○主催事業
- ・三重県出身ヴァイオリニスト森彩香氏が特別出演として加わり、「ロイヤル・フランダース・フィルハーモニー」を開催
- ・「由紀さおり・安田祥子&三重の子どもコンサート」を開催
- ・三重県出身ヴァイオリニスト森彩香氏と三重ジュニア管弦楽団が特別出演として加わり、「N響 室内合奏団 | を開催
- ・三重ジュニア管弦楽団が特別出演として加わり、「ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽 団ニューイヤーコンサート2013 | を開催
- ○美術作品の購入 江里佐代子「截金彩色衝立 華宴」、萬古焼「木型造草花紋急須」他 423点、横山大観 日本画「帰去来」「紅梅」他4点、横山大観 画 打掛「紅白梅」「雲気文」、着物「老松」「若竹」、「銀製三つ組盃・銚子揃」、平櫛田中 彫刻「辰澤氏像」、木偶師 二代目 萬屋二兵衛 彫刻「からくり人形(納曽利 なそり)」、神農巌 陶芸「〈膨胎〉膨らみ開くフォルム/四」、香月泰男 絵画「朝陽」、川合玉堂 日本画「富士」
- ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2013年

○主催事業

- ・監修に淀高丸谷明夫先生、指揮に下野竜也氏、トランペットにエリック・ミヤシロ氏を迎えて、「大阪フィルハーモニー交響楽団スペシャルライブ吹奏楽meetsオーケストラin=重|を開催
- ・指揮に小林研一郎氏を迎え、三重県出身ピアニスト 小野田有紗氏が特別出演として加わり、「読売日本交響楽団演奏会」を開催
- ・「由紀さおり・安田祥子&三重の子どもコンサート」を開催
- ・「森山良子コンサート」を開催
- ○美術作品の購入 横山大観 日本画「神国日本」、「六歌仙」、東山魁夷 日本画「丘」、前田青邨 日本画「紅白梅」、杉山寧 日本画「スフィンクスと樹」、川合玉堂 日本画「麦秋」、「松間富士」小杉放庵 日本画「老子出関(ろうししゅっかん)」、伊藤秀人陶芸「錬彩鉢」、棟方志功書「華厳」、板画彩色「火の願い」他5点、日本画「万葉古歌図」、木村武山日本画「釈迦」
- ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2014年

岡田文化財団設立35周年

- · 財団設立35周年記念式典開催
- ○主催事業
- ・三重の子どもたちと「秋川雅史コンサート」を開催
- ・「ヤングアメリカンズ」を開催
- ・35周年記念「五嶋龍ヴァイオリンコンサート」を開催
- ・指揮にステファン・ブルニエ氏、ヴァイオリンに木嶋真優氏を迎え「NHK交響楽団 演奏会」を開催
- ・三重ジュニア管弦楽団が特別出演として加わり、「ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団ニューイヤーコンサート2014」を開催
- ○美術作品の購入 横山大観 日本画「月明」、「松下清談」、松竹梅帯3点、六曲―双屏風「陶靖節」、小杉放庵「銀鶏鳥」、見附正康「赤絵細描花瓶」、川合玉堂「柿紅葉」他25点、浅野弥衛「鳩」、前田青邨「富士」、中川―政「薔薇マジョリカ壺」、田村能里子「デッサン1」他4点
- ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2015年

イオン(株) 株式40万株を基本財産に繰入

- ○主催事業
- ・指揮に小林研一郎氏を迎え、「読売日本交響楽団演奏会」を開催
- ・「ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団」を開催
- ・指揮に小林研一郎氏を迎え、「はじめてのクラシック~中学生・高校生のために~」を開催
- ・「森山良子コンサートwithセントラル愛知交響楽団 | を開催
- ・三重ジュニア管弦楽団が特別出演として加わり、「ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団ニューイヤーコンサート2016」を開催
- ○美術作品の購入 横山大観 日本画「日本心神」、工芸品2点、片岡球子 絵画「めでたき冨士」、藤田喬平 ガラス工芸「ヴェニス花瓶」等7点、藤田潤 ガラス工芸「空へ」他7点、齋藤まゆ 陶芸「結晶」、川端龍子 日本画「飛翔」
- ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2016年

イオン(株) 株式12万株を基本財産に繰入

- ○主催事業
- ・指揮にミゲル・ハース=ベドヤ氏、フルートにマチュー・デュフォー氏を迎え「NHK交響楽団演奏会」を開催
- ・日本を代表するトップクラスの演奏家を集結させた「ジャパン・ヴィルトゥオーゾ ・シンフォニー・オーケストラ」を開催
- · 「加藤登紀子コンサートwith三重県少年少女合唱連盟」を開催
- ・ソプラノに森麻季氏、テノールにジョン・健・ヌッツォ氏、指揮に三ツ橋敬子氏を迎え、「ニューイヤーコンサート2017 | を開催
- ○美術作品の購入 市野雅彦 陶芸「丹波采器」、「丹波赤ドベ花器」、水谷百碩 屏風「天女図屏風」、帆山唯念 屏風「鶉・秋草図屏風」、横山大観 日本画「山桜」、川端龍子 書簡帖、中村左洲 宝珠香合、横山大観・川合玉堂・川端龍子「松竹梅 三幅対」、川端龍子嘉例三幅 松「慶松園」/竹「瑞竹図」/梅「壽梅図」
- ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2017年

イオン(株) 株式6万株を基本財産に繰入

- ○主催事業
- ・ピアノに辻井伸行氏を迎え読売日本交響楽団演奏会を開催
- ・「由紀さおり・安田祥子With三重の子どもたち」を開催
- ・「ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラ |を開催
- ・三重ジュニア管弦楽団とウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団の「ニューイヤーコンサート2018|を開催
- ○美術作品の購入 木野智史 陶芸「颪(螺旋)」、横山大観 絵画「霊峰不二」、三岸節子 絵画「花」、モーリス・ユトリロ 絵画「モンランタン通りと教会 マリジー=サント= ジュヌヴィエーヴ(エーヌ県) |
- ○風樹会(給付型奨学金)の開始
- ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2018年

イオン(株) 株式64,000株を基本財産に繰入

- ○主催重業
- ・津市出身ピアニスト佐々木宏子氏が特別出演として加わり、「プラハ放送交響楽団 演奏会」を開催
- ·「NHK交響楽団演奏会 | を開催
- ・「さだまさしWith三重ジュニア管弦楽団 |を開催
- ・ギターに村治佳織氏を迎え、ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラによる「ニューイヤーコンサート2019|を開催

- ○美術作品の購入 齋藤まゆ 陶芸「種」、牟田陽日 陶芸「夫婦龍雷海図徳利・ぐい呑」、 横山大観 日本画「月出皓兮」、横山大観 日本画「李白」、橋本関雪 日本画「龍乕図雙幅」、下村観山 日本画「魚藍観音」、荒井寛方 日本画「観世音菩薩」、川端龍子 日本画 「寒山拾得」、横山大観 日本画「四季四福対 白砂青松・飛泉・秋意・冬嶺」、速水御舟 日本画「石峰寺」、杉野圭子 陶芸「せせらぎ」、稲崎栄利子 陶芸「和音」、川端龍子 日本画「丹頂鶴」、からくり「女石橋」
- ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2019年

岡田文化財団設立40周年

- · 財団設立40周年記念式典開催
- イオン(株) 株式78,500株を基本財産に繰入
- ○主催事業
- ・財団設立40周年記念「岡田文化財団の被助成者によるコンサート」を開催
- ・財団設立40周年記念「読売日本交響楽団演奏会」を開催
- ・財団設立40周年記念「音楽劇 赤毛のアン」を開催
- ・財団設立40周年記念「ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団」を開催
- ・三重ジュニア管弦楽団とウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団の「ニューイヤーコンサート2020」を開催
- ○美術作品の購入 川端龍子 日本画「富士虹影」、「雷神」、「翠瀞」、「香鯉図」、「雁渡る」、 井口大輔 陶芸「銹変陶銀彩壺」、「銹陶銀彩香炉」
- ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2020年

イオン(株) 株式,64.800株を基本財産に繰入

- ○上皇后陛下美智子さまより 辻輝子陶芸作品7点の寄贈
- ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2021年

イオン(株) 株式,70.900株を基本財産に繰入

○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2022年

イオン(株) 株式83,500株を基本財産に繰入

- ○主催事業
- ・「由紀さおり・安田祥子 with 木山裕策 童謡コンサート」を開催
- ・「清塚信也 with NHK交響楽団メンバー ~カラフル・ミュージック・ツアー~ |を開催
- 「さだまさしWith=重ジュニア管弦楽団 | を開催
- 「フジコ・ヘミング&ブダペスト・フィルハーモニー管弦楽団 | を開催
- ・「ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団ニューイヤーコンサート2023 | を開催
- ・指揮にヤクブ・フルシャ、ピアノにピョートル・アンデルシェフスキを迎え、「NHK 交響楽団演奏会」を開催
- ○県展、市展、他、財団賞を贈呈

2023年

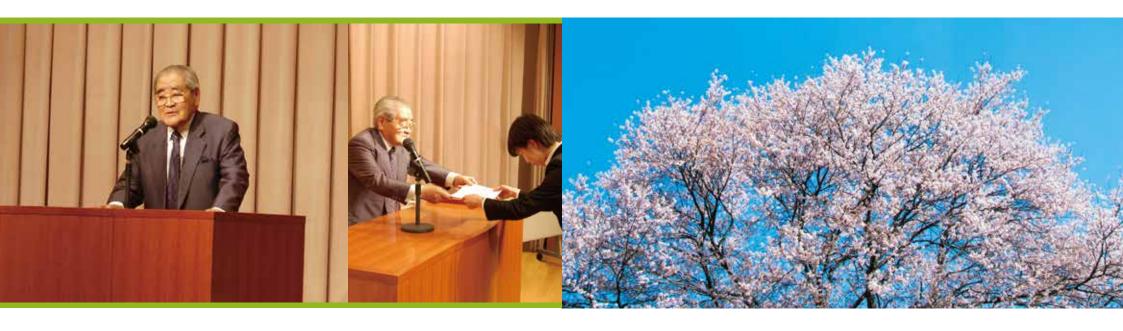
○新しい名所づくり「さくらプロジェクト」の開始。

風樹会

現代の社会的課題の一つとなっています経済的格差社会における 子供の教育格差に対して、三重県内においての 格差是正の一助となることを目的とした事業です。

みんなの街を新しいさくらの名所に

三重県「さくらプロジェクト」



修学困難な学生をサポート

2017年度より三重県内の優秀な学徒にして、 経済的理由により修学困難な者に対し奨学金を給付して 修学を支援する活動を行っています。

採用人数	受給期間	奨学金
毎年40人	正規の最短就学期間(4年)	月額 50,000

さくらの苗木を贈ります。

2023年3月より3年間で5,000本の苗木を寄贈する、 三重県「さくらプロジェクト」をスタート。 古来、人々は地域の伝統文化を継承するとともに、 絆を深めるために鎮守の森などに集い、 季節ごとのお祭りや花見などの催しを楽しんできました。 このプロジェクトは、さくらを育て、人々が集い、 笑顔が咲く場をさらに増やしていくため、 地元三重県を対象として、苗木を希望する団体に 寄贈する活動を行います。



助成事業

■各種団体・個人に助成金を贈呈(最近の主な助成事業)

岡田文化財団では1980年より、三重県の伝統工芸品事業者への助成を始まりとし、 現在では県内における伝統工芸活動、芸術・文化活動への育成・援助、文化財の保存・修理 等の公募助成を行っています。また、県展、各市展に岡田文化財団賞を贈呈しています。

2023年度 助成先

助成件数及び助成金額

左曲	/L-W-	人 転
年度	件数	金額(万円)
~1994	20	約2,910
1995	12	1,160
1996	10	1,545
1997	12	760
1998	9	780
1999	12	1,170
2000	45	3,443
2001	48	2,227
2002	74	3,288
2003	92	5,778
2004	122	6,993
2005	133	7,300
2006	104	5,850
2007	96	6,136
2008	114	6,241
2009	128	7,180
2010	131	6,697
2011	142	7,484
2012	95	5,755
2013	124	6,765
2014	96	6,250
2015	121	7,820
2016	103	6,326
2017	109	6,189
2018	112	6,177
2019	105	6,207
2020	124	7,052
2021	119	6,789
2022	132	7,023
2023	134	6,945

総件数 **2,678**件 総額 約**15**億**6,240**万円

博物館·文化振興事業団等

【亀山市歴史博物館】

- ●企画展「きらめく刀剣~亀山市に伝わる刀剣·刀装具~」(仮) 【**桑名市博物館**】
- ●特別企画展「行田市・桑名市・自河市の三市のおたから」(仮)展 【公光日日は 】 日初ま立れます会
- 【公益財団法人 伊賀市文化都市協会】 ●2023年度学校アウトリーチ事業
- ●0歳から楽しむオーケストラ(仮称)

【公益財団法人 亀山市地域社会振興会】

- ●文化会館フェスタ2023 ●亀山市内小中学校・発声法を含む合唱指導(アウトリーチ活動) ●公共ホール音楽活性化支援事業
- 高見信之(トランペット) &新居由佳梨コンサート
- ●かめやま劇場・地域ふれあい芸術公演●亀山ミュージカル事業

【公益財団法人 鈴鹿市文化振興事業団】

- ●音楽・演劇アウトリーチ
- ●想像力をはぐくもう ワークショップ

【三重県総合博物館】

第35回企画展「見て・聞いて・さわって!?鳥のひみつ探検隊(仮)第33回企画展「親鸞と高田本山~専修寺国宝からひろがる世界~(仮)

【公益財団法人 三重県文化振興事業団】

- ●新日本フィル29市町巡回事業in四日市 ●ヘンゼルとグレーテル スライドコンサート
- ●第七劇場「三人姉妹」
- ●第28回みえ音楽コンクール
- ●第29回新日本フィル演奏クリニック
- ●三重ジュニア管弦楽団育成事業2023
- ●愛知県立芸術大学管弦楽団 【公益財団法人 三重県立美術館協力会
- 【公益財団法人 三重県立美術館協力会】 ●「宮城県美術館所蔵 絵本原画の世界 展(仮称)
- ●「洋画の青春―明治期・三重の若き画家たち」(仮称) 【公益財団法人 四日市市文化まちづくり財団】
- ●学び舎音楽会
- ●ハートグローバル ミュージックアウトリーチプログラム ●四日市市三浜文化会館 ファミリープログラム

【斎宮歴史博物館】

- 令和5年度特別展「海の祈りー海浜の神社と伊勢神宮ー」 【 **鈴鹿市**】
- 【鈴鹿市】 ●鈴鹿市文化スポーツ部文化財課所管資料館令和5年度特別展
- 【鈴鹿市考古博物館】 ●特別展この縄文土器はどこから来たの?
- 【四日市市】 ●旧四郷村役場リニューアル展示造作事業
- ●旧四郷村役場リニューアル展示造作事業 【四日市市立博物館】
- ●「立原位貫」展

伝統工芸分野

- ●萬古陶磁器工業協同組合
- ○四日市萬古焼技術者育成事業"やきものたまご創生塾"(四日市市) ○四日市萬古焼 ばんこの里フェスタ (四日市市)
- ●伊賀焼陶器まつり 伊賀焼陶器まつり(伊賀市)
- ●伊勢形紙協同組合 伊勢型紙東京展、新商品開発事業(鈴鹿市)

- ●三重県伝統工芸士会 三重の匠たち展(三重県)
- 手織りグループ「しおり」 伝統織物「勢州木綿」の手織り技術伝承活動(津市)
- ●彫型画会
- 第49回 伊勢型紙彫型画展(鈴鹿市) ●鈴鹿製墨協同組合
- **乒屁哭壺肠円組**台 第26回 鈴鹿墨展~新章~(鈴鹿市)
- ●萬古陶磁器振興協同組合連合会 初期の四日市萬古焼展示事業(四日市市)

伝統芸能分野

- ●霧山薪能実行委員会 第17回 霧山薪能(津市)
- ●かめやま こども能輝
- 能の魅力発見とこども達の能体験プロジェクト(亀山市)
- ●伊勢の伝統の能楽を継承する会 第26回 伊勢の伝統の能楽まつり(伊勢市)
- ●紫の会
- 第24回 炎のイベント「窯炎と薪能」(いなべ市)
- ●松の会 第26回 東員町こども歌舞伎公演(東員町)
- ●上野城薪能実施委員会
- 上野城薪能(伊賀市) ●鳥羽市能楽保存会
- 伝統文化能・狂言の継承と後継者育成(鳥羽市) **●名張市観阿弥顕彰会**
- 名張市観阿弥顕彰会創立55周年記念事業・ 名張市朝阿弥顕彰会創立55周年記念事業・ 名張市市政施行70周年記念事業〜観阿弥 創座の地 名張〜『名張能楽公演』(名張市)
- ●名張市観阿弥顕彰会
- 名張子ども伝統芸能祭り(名張市)
- ●松阪能楽連盟
- 第10回 松阪市民能(松阪市)

演劇分野

- ●劇団伊勢
- 「倭姫~二千年の紡ぎ」(伊勢市)
- ●劇団花さつき
- 第17回公演「鈴鹿の話」(鈴鹿市)
- ●三重県高等学校演劇連盟 高校生のための舞台創造ワークショップ (第68回三重県高等学校演劇大会)(三重県)
- ●森の劇場プロジェクト 2023里山ばんざい芸術祭~市民創作劇場~(津市)
- ●特定非営利活動法人パフォーミング アーツネットワークみえ 三重県民間小劇場「みえのみんなの演劇祭」5(非市)

美術分野(絵画・彫刻・書・工芸・写真)

【伊勢市情報戦略局】

●2023 ISE COLLECTION

【尾鷲市文化協会】

●尾鷲市民文化展



上野天神祭

●(一社)四日市市文化協会

ネイチャーフォト市民公募展 実行委員会

ネイチャーフォト+α市民公募展(四日市市)

全国オンラインアートフェス 児童・生徒・学生へのオン

ラインでの芸術活動発表と意見交流の場の創出(三重県)

半泥子のワンダーランド千歳山荘展(津市)

三重県立飯野高等学校応用デザイン科

子どもたち、若者たちがアートでつながる街づくり(津市)

パリ・フランスで行われるメゾンエオブ

●NPO法人みなみいせ市民活動ネット

設立30周年記念コンサート(桑名市)

音楽イベント「野口雨情と南伊勢」(南伊勢)

いなべ市民オペラプロジェクト【いなおペ】(いなべ市)

第40回 フラワーコーラス演奏会(桑名市)

第18回定期演奏会(創立30周年記念)(松阪市)

創立50周年記念・第37回定期演奏会(津市)

オペラ「サンドリヨン」松阪公演(三重県)

第32回 三重バッハ合唱団演奏会(三重県)

三重フィルハーモニー交響楽団第50回記念定期演奏会(三重県)

第31回 三重リコーダーコンテスト(三重県)

第29回 みえ県民文化祭「マンドリンと

●四日市JAZZフェスティバル実行委員会

第10回 四日市JAZZフェスティバル(四日市市)

●三重フィルハーモニー交響楽団

●三重リコーダー教育研究会

第38回 三重音楽祭会(三重県)

●三重県ギターマンドリン連盟

ギターの仲間大集合inつ」(三重県)

●三重音楽祭実行委員会

●伊賀コミュニティオーケストラ

第10回 記念定期演奏会(魚山市)

第20回定期演奏会(伊賀市)

ファッションショー・卒業制作展・授業作品展(鈴鹿市)

●特定非営利活動法人アートタウンプロジェクト

●志摩市大王美術ギャラリー

平賀亀祐特別企画展(志摩市)

Yプロジェクト 藤原康博(仮称)

●四郷まちなみ写生大会実行委員会

四郷まちなみ写生大会(四日市市)

●津文化協会

●飯野高校

●藤原 康博

●谷本 明美

ジェ展の出展

●イ・フィオーリ

●いなおペ実行委員会

●やちまた混声合唱団

音ものがたり(四日市市)

●久居少年少女合唱団

●亀山市吹奏楽団

●三重オペラ協会

●三重バッハ合唱団

●フラワーコーラス

●歌芝居の会

音楽分野

●全国オンラインアートフェス実行委員会

第73回 四日市市市民芸術文化祭

【2022年】

津ぅのドまんなかジャズフェスティバル 【2022年】

●四日市ジュニア・アンサンブル キッズ・ドリーム・コンサート〜 第34回「年にいちどのこんさーと」(四日市市)

- ●四日市の第九実行委員会 四日市の第九演奏会(四日市市)
- ●竹内浩三を伝えゆく会 竹内浩三生誕祭 坪井美香コンサート(伊勢市)
- ●津うのドまんなかジャズ実行委員会 津うのドまんなかジャズフェスティバル(津市)
- ●津児童合唱団 創立55周年記念津児童合唱団第55回定期演奏会(律市)
- 特定非営利活動法人希望の園
 2023年度三重県アールブリュット&ミュージックブリュット事業/三重県
- ●文化筝 華音流 文化箏華音流 15周年記念演奏会(亀山市)
- ●養正コーラス 養正コーラス55周年コンサート(津市)
- ●鈴鹿混声合唱団
- 創立35周年記念演奏会(鈴鹿市) ●**辈 千夏**
- ■共 下爰 海外マスタークラスへの参加(ヴァイオリン)
- ●植村 太郎 お寺で弦楽五重奏
- ●富田 大輔
- MIE Chamber Players vol.1
- ●宮里 倫史 スイス、ルツェ
 - スイス、ルツェルン大学への留学(ピアノ)

生活·歷史文化分野

- ●郷土芸能ふれあいフェスティバル実行委員会 第10回 郷土芸能ふれあいフェスティバル(津市)
- ●カルチャーボランティアガイドいがうえの語り部の会いがうえの語り部の会新人募集と育成(伊賀市)
- ●ココカランポ実行委員会
- ココカランポ (名張市) ●つづけよう多度祭りプロジェクト
- つづけよう多度祭りプロジェクト(桑名市) ●愛宕山権現太鼓保存会
- 結成50周年記念公演 愛宕山権現太鼓~未来へ~(極販市)
 ●一般社団法人 伊勢大神楽講社
- 伊勢大神楽の地方巡行(左記に用いる獅子頭の復刻新瀾)(伊勢市) ●曳山実行委員会
- 鳴谷神社秋季例大祭に伴う曳山行事(いなべ市) ●紀北民俗研究会
- 紀北民俗研究会の活動(紀北市)
- ●桑名まつり実行委員会桑名石取祭ばやし優勝大会(桑名市)
- ●桑名市文化協会 桑名市文化協会設立30周年記念事業(桑名市)
- ●桑名石取祭保存会 ○桑名石取祭保存会衣装統一羽織製作(桑名市)
- ○石取祭体験ふれあい事業と祭の継承事業(桑名市)●鯨船勢州組保存会
- 鯨船 勢州組 車輪交換工事とその他(四日市市)
- ●佐佐木信綱顕彰会 佐佐木信綱顕彰歌会(鈴鹿市)
- ■斎王の舞保存会
 「斎王の舞」(いつきのまい)の継承者及び指導者育成(明和町)

- 東員町こども歌舞伎公演 [2022年]
- ●四日市市大谷台地区連合自治会 地域の無形民俗文化財の応援看板プロジェクト(四日市市)
- ●若宮八幡神社北村石取り祭車保存会 若宮八幡神社北村石取り祭車保存会(四日市市)
- ●秋の四日市祭実行委員会 四日市祭(四日市市)
- ●松阪偉人顕彰団体協議会 第9回 松阪の偉人たち展(松阪市)
- ●神戸石取祭保存会 六郷連 神戸石取祭保存会六郷連祭具(替天幕)修繕(爺鹿市)
- ●熊野川体感塾 熊野川における伝統的川舟「三反帆」の 舟大工後継者育成事業(紀宝町)
- ●あゆみの会
- あゆみの会(伊賀市) ●みえ登録有形文化財建造物友の会(さんとうぶん) 三重県登録有形文化財トレーディングカードの作成(三重県)
- ●大字阿下喜自治会
- 阿下喜八幡祭(いなべ市) ●大来皇女をしのぶ会 あしびき @ひめあかり実行委員会
- 古代ロマンへのいざないあしびき@ひめあかり(名張市)
- 東員町流鏑馬保存会 大社祭(上げ馬神事・流鏑馬神事)(東目町)
- ●湯の山温泉協会
- 湯の山温泉 僧兵まつり(祗野町) ●八幡神社獅子舞保存会 獅子舞への多様な参画を通じた地域
- 文化の魅力増幅事業(第五期)(桑名市) ●尾鷲節コンクール実行委員会
- 単高師コンケール美行委員会 第36回 全国尾鷲節コンクール(尾鷲市) ●富田鯨船保存会連合会中島組
- 神徳丸保存会 富田鯨船連合会中島組鯨船神徳丸保存事業(四日市市)
- ●富田地区社協 文化財保存部門 郷土史「ふるさと富田」の発刊(四日市市)
- 無子会 子どもたちへの伝統文化継承事業(四日市市)
- ●河原 徳子 文学講座開催20周年「三重ゆかりの文豪」(仮称)出版
- ●南納屋町鯨船保存会 南納屋町鯨船後部幕押さえ復元修理(四日市市)

その他分野

- ●こども四日市プロジェクト 「こども四日市2023」と関連事業(四日市市)
- ●ロケーション応援団菰野 第7回 菰野ふるさと映画塾(菰野町)
- ●絵本のまちづくり文化プロジェクト実行委員会 絵本の町づくり文化プロジェクト(福野町)
- ●三重PECSサークル(旧三重PECS研究会) PECS(絵カード交換式コミュニケーションシステム)の 普及と支援活動(三重県)
- ●株式会社アドバンスコープ(adsホール) 名張市制施行70周年、adsホール開館40周年 記念事業市民文化オンステージ2023(名張市) ●小津安二郎生誕120年三重連絡協議会
- 小津安二郎生誕120年二里理給協議会 小津安二郎生誕120年三重記念事業(三重県)

三重県立美術館への主な寄贈作品

三重県立美術館が1982年9月に開館したのに伴い、民間の立場から少しでも三重県 の文化振興にお役に立てればと、関係各位のご理解を得て財団法人岡田文化財団を設立 致しました。以来、1981年に寄贈致しましたマルク・シャガールの大作《枝》を初めとし て、日本及び西洋絵画等の名作を三重県に寄贈してまいりました。2001年度には400 点を越えるに至り、今では美術館コレクションの中で、中心的存在となっており、これら

の作品は県立美術館の常設展示、あるいは企画展等で

皆様方にご鑑賞いただいております。

1981年 ●マルク・シャガール「枝 |

1982年 ●宇田荻邨「祇園の雨 |

1983年 ●須田國太郎「信楽」

●小清水漸「作業台·水鏡 |

◆松本董「FROM90°T090° I

1985年 ●ジョアン・ミロ「女と鳥」

●和田英作油彩画「富士 |

1986年 ●クロード・モネ「ラ・ロシュブロンドの村 |

1987年 ●宇田荻邨「下絵178点」

1988年 ●オーギュスト・ルノワール「青い服を着た若い女人

1991年 ●ジョルジュ・ルオー「キリスト磔刑」

■エドガー・ドガ「裸婦半身像 |

●ラウル・デュフィ[黒い貨物船と虹]

●安田靫彦「鈴屋扇 |

●曾我蕭白「松に孔雀図」「許由巣父図」

1993年 ●関根正二「天使(断片)|他

●村山槐多「人物 |他

●安井曾太郎「少女」他

●長谷川利行「裸婦 |

1994年 ●アントニオ・フォンタネージ「沼の落日」

1995年 ●フランシスコ・デ・ゴヤ

「旅団長アルベルト・ファラステール」

1997年 ●藤島武二「大王岬に打ち寄せる怒濤 |

2000年 ●梅原龍三郎[霧島|

2001年 ●宇田荻邨「巨椋の池」

2003年 ●クロード・モネ

「橋から見たアルジャントゥイユの泊地」

2005年 ●宇田荻邨「竹生島」

2009年 ◆中村晋也「ミゼレーレXIV I



枝 マルク・シャガール 1956-62年 油彩・キャンバス(150.0×120.0cm) MARC CHAGALL "La Branche" 1956-62 © ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo,2017,chagall @G0994



青い服を着た若い女 オーギュスト・ルノワール 油彩・キャンバス (42.9×31.0cm)



松に孔雀図 曾我 蕭白 1767年頃(明和4) 紙本墨画(各171.5×86.0cm)

主催事業及び各種展覧会の開催





モーツァルト・室内楽の夕べ 〈2006年8月〉

三重のこども伝統芸能フェスティバル2008 (2008年10月)

財団の主催事業として所蔵作品の展覧会と、コンサート等を開催致します。

2000年 4月 ◆ 南川三治郎アトリエの巨匠100人展〈大安町文化会館〉

2001年 5月 ◆ 珠玉の近代絵画展〈四日市市立博物館〉

12月 ◆ 古萬古展 〈JRセントラルタワーズ〉

2002年 4月 ◆ 古萬古展〈横浜そごう美術館〉

2004年 3月 ◆ 古萬古展〈そごう神戸店〉

9月 ◆ 財団法人岡田文化財団25周年記念事業「珠玉の近代絵画展 | 〈横浜そごう美術館〉

10月 ◆ 古萬古展〈西武百貨店池袋店〉

11月 ◆ 財団法人岡田文化財団25周年記念"コンサートモーツァルト協奏曲の夕べ"〈三重県文化会館〉

2005年 7月 ◆ パラミタミュージアム開館3周年記念六華仙コンサート〈四日市市文化会館〉

2006年 7月 ◆ 丸ちゃんのコンサートin三重 〈三重県文化会館〉

8月 ◆ モーツァルト・室内楽の夕べ〈三重県文化会館〉

2007年 7月 ◆ 瀬戸内寂聴講演会〈四日市市文化会館〉

2008年 1月 ◆ ニューイヤーコンサート2008ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団 (三重県文化会館)

7月 ◆ 安田シスターズWith三重ジュニア管弦楽団&三重県少年少女合唱連盟〈三重県文化会館〉

9月 ◆ 日本メキシコ友好400年記念企画 オペラタ鶴〈=重県文化会館〉

10月 ◆ 三重の子ども伝統芸能フェスティバル〈三重県文化会館〉

11月 ◆ 三重の子ども音楽フェスティバル〈三重県文化会館〉

2009年 1月 ◆ ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団ニューイヤーコンサート2009 (四日市市文化会館)

6月 ◆ 岡田文化財団寄贈作品展〈三重県文化会館〉

7月 ◆ **六華仙コンサート**〈三重県文化会館〉

8月 ◆ 世界遺産アンコールワット展 〈パラミタミュージアム〉

10月 ◆ 設立30周年記念パーティー〈長島温泉ホテル花水木〉

・由紀さおり・安田祥子With三重ジュニア管弦楽団&

三重県少年少女合唱連盟〈四日市市文化会館〉

12月 ◆ 三重の子ども音楽ゴールドフェスティバル/高等学校シリーズ 〈三重県文化会館〉

主催事業及び各種展覧会の開催



由紀さおり・安田祥子& 三重の子どもコンサート 〈2013年9月〉



辻井伸行&読響 ~名曲の夕べ~ 〈2017年5月〉



さだまさし with三重ジュニア管弦楽団 ⟨2018年11月⟩



財団設立40周年記念 ウィーン・フィルハーモニー 管弦楽団〈2019年11月〉



フジコ・ヘミング& ブダペスト・フィルハーモニー 管弦楽団〈2022年11月〉



NHK交響楽団演奏会 〈2023年2月〉

- 2010年 6月 ◆ フィルハーモニック・アンサンブル・ウィーンモーツァルティステン〈四日市市文化会館〉
 - **7**月 ◆ NHK交響楽団津演奏会〈=重県文化会館〉
 - 11月 ◆ 由紀さおり・安田祥子With三重ジュニア管弦楽団&三重県少年少女合唱連盟〈桑名市民会館〉
- 2011年 1月 ◆ ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団ニューイヤーコンサート2011 〈四日市市文化会館〉
 - **7**月 ◆ NHK 交響楽団 津演奏会〈=重県文化会館〉
 - 9月 ◆ ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団〈四日市市文化会館〉
 - 10月 ◆ ザールブリュッケン・カイザースラウテルン・ドイツ放送 フィルハーモニー管弦楽団〈伊勢市観光文化会館〉
 - 11月 ◆ 大阪フィルハーモニー交響楽団スペシャルライブ〈三重県文化会館〉
- 2012年 6月 ◆ ロイヤル・フランダース・フィルハーモニー〈桑名市民会館〉
 - 9月 ◆ 由紀さおり・安田祥子&三重の子どもコンサート〈東員町総合文化センター・鈴鹿市民会館〉
 - 11月 ◆ N響室内合奏団〈伊勢市観光文化会館〉
- 2013年 1月 ◆ ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団ニューイヤーコンサート2013 〈桑名市民会館〉
 - 6月 ◆ 大阪フィルハーモニー交響楽団スペシャルライブ〈=重県文化会館〉
 - 7月 ◆ 読売日本交響楽団演奏会〈三重県文化会館〉
 - 9月 ◆ 由紀さおり・安田祥子&三重の子どもコンサート〈四日市市文化会館〉
 - 11月 ◆ 森山良子コンサート〈桑名市民会館〉
- 2014年 4月 ◆ 秋川雅史コンサート〈四日市市文化会館〉
 - 6月 ◆ ヤングアメリカンズ 〈四日市市文化会館〉
 - 6月 ◆ 五嶋龍ヴァイオリンコンサート〈四日市市文化会館〉
 - **7**月 ◆ **NHK交響楽団演奏会**〈三重県文化会館〉
- 2015年 1月 ◆ ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団ニューイヤーコンサート2015 〈四日市市文化会館〉
 - 4月 ◆ 読売日本交響楽団演奏会〈三重県文化会館〉
 - 5月 ◆ ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団〈四日市市文化会館〉
 - 7月 ◆ はじめてのクラシック~中学生・高校生のために~〈桑名市民会館〉
 - 11月 ◆ 森山良子コンサートwithセントラル愛知交響楽団〈三重県文化会館〉

- 2016年 1月 ◆ ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団ニューイヤーコンサート2016 〈四日市市文化会館〉
 - **7 NHK交響楽団演奏会**〈四日市市文化会館〉
 - 9月 ◆ ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラ〈四日市市文化会館〉
 - 10月 ◆ 加藤登紀子コンサートWith三重県少年少女合唱連盟〈三重県文化会館〉
- 2017年 1月 ◆ ニューイヤーコンサート2017 〈四日市市文化会館〉
 - 5月 ◆ 辻井伸行&読響~名曲の夕べ~〈三重県文化会館〉
 - 9月 ◆ 由紀さおり・安田祥子with三重の子どもたち〈四日市市文化会館〉
 - 11月 ◆ ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラ〈四日市市文化会館〉
- 2018年 1月 ◆ ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団ニューイヤーコンサート2018 〈四日市市文化会館〉
 - 7月 ◆ プラハ放送交響楽団演奏会〈四日市市文化会館〉
 - **8**月 ◆ NHK交響楽団演奏会〈=重県文化会館〉
 - 11月 ◆ さだまさしwith三重ジュニア管弦楽団〈四日市市文化会館〉
- 2019年 1月 ◆ ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラ・ニューイヤー コンサート2019 〈桑名市民会館〉
 - 5月 ◆ 財団設立40周年記念 岡田文化財団の被助成者によるコンサート 〈三重県文化会館〉
 - 7月 ◆ 財団設立40周年記念 読売日本交響楽団演奏会〈三重県文化会館〉
 - 8月 ◆ 財団設立40周年記念 音楽劇 赤毛のアン〈三重県文化会館〉
 - 11月 ◆ 財団設立40周年記念 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団〈三重県文化会館〉
- 2020年 1月 ◆ ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団ニューイヤーコンサート2020 〈四日市市文化会館〉
- 2022年 5月 ◆ 由紀さおり・安田祥子 with 木山裕策 童謡コンサート〈四日市市文化会館〉
 - 6月 ◆ 清塚信也 with NHK交響楽団メンバー~カラフル・ミュージック・ツアー~〈四日市市文化会館〉
 - 9月 ◆ さだまさしWith三重ジュニア管弦楽団〈三_{乗県文化会館〉}
 - 11月 ◆ フジコ・ヘミング&ブダペスト・フィルハーモニー管弦楽団〈四日市市文化会館〉
- 2023年 1月 ◆ ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団ニューイヤーコンサート〈三重県文化会館〉
 - 2月 ◆ NHK交響楽団演奏会〈四日市市文化会館〉

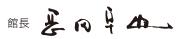


paramitamuseum

館名の[パラミタ]は梵語の「はらみった・ 波羅蜜多=迷いの世界である現実世界の此岸から、 悟りの境地である涅槃の彼岸に至ること」に由来しています。

パラミタミュージアムは2003年(平成15年)3月、小嶋千鶴子氏により開館し、2005年(平成 17年)岡田文化財団へ寄贈されました。

自然豊かな鈴鹿山脈を背景に四季折々に美しいまち、三重県菰野町に建てられた美術館は、池 田満寿夫の陶彫「般若心経シリーズ」をはじめとする多彩なコレクション群と、魅力あふれる企画 展を両輪に、展覧会を開催しております。美術館併設のパラミタガーデンでは、地元鈴鹿に植生す る山野草が彩る里山での散策をお楽しみいただけます。周辺観光地の行き帰りに、お気軽にお出 かけください。心よりお待ちしております。





パラミタ コンサート 入館料のみで お楽しみ頂けます

池田満寿夫の作品が立ち並ぶ第3室の展示室で、 若手演奏家を迎え、音楽コンサートを開催しており ます。幻想的な空間でのコンサートは、五感すべてで 芸術を感じることができ、大変好評です。



ライブラリー [入館料無料]

パラミタミュージアム創設者小嶋千鶴子と、画家 小嶋三郎一の蔵書の一部です。土門拳写真集・ 棟方志功画集をはじめ約7500冊を収蔵。貸し出 し・コピーはいたしませんが閲覧のための入館料 は無料です。



小ギャラリー

[入場無料]

小ギャラリーは、作品発表、展示販売など多目的に ご利用いただけるレンタルスペースです。様々な ジャンルの作品が発表されます。ご利用希望の際 には主催者がご来館のうえ利用申請書にてお申し 込みください。



ミュージアム ショップ [入館料無料]

常設展・企画展・特別展にあわせた関連商品、パラ ミタミュージアムゆかりの作家による作品、三重県 の伝統工芸品、オリジナルグッズなどを揃えて販売 しています。

所蔵作品

当館では開館以来、様々な展覧会を開催すると同時に美術作品の蒐集保管に努めてきました。 今では平面と立体を合わせて4700点を超える作品を所蔵しています。

池田満寿夫「般若心経シリーズ」





萬古焼〈古萬古~昭和萬古まで約1200点収蔵〉



「有節萬古 脾臙脂釉蓋物」

小嶋三郎一 (1908-1997)



「仏足石」

工芸·絵画·彫刻



横山大観「松下清談」



川端龍子「丹頂鶴」



エミール・ガレ「草花文花瓶」



平櫛田中「辰澤氏像」



「そらのあさ、そらのよる」



開催した展覧会

2003年度

- ◇近藤髙弘 展「青のゆくえ |
- ◇内田鋼一 展
- ◇加藤唐九郎 展
- ◇中山保夫 展
- ◇南川三治郎 展 イコンの道

2004年度

- ◇河本五郎 展
- 〉河本太郎 展
- ◇浅野弥衛 展
- ◇上沼緋佐子 展
- 藤平伸展
- ◇陶芸作品秀作展-52人の陶芸家-

2005年度

- ◇辻 輝子 展
- ◇小林 貢 展
- ◇北大路魯山人 展
- ◇昭和を生きた画家たち 展
- ◇光峯の織物美術展
- ◇池田満寿夫 版画展
- ◇高円宮憲仁親王殿下の思い出
- ◇宮さまの作品とコレクション展

2006年度

- ◇伊藤利彦 展
- ◇磯部則男 展
- ◇第1回パラミタ陶芸大賞展
- ◇土門拳·入江泰吉 二人展
- ◇エミール・ガレ展
- ◇林 康夫 展
- ◇小嶋千鶴子 作陶展
- ◇近藤髙弘 展

2007年度

- ◇三浦景生 展
- ◇第2回パラミタ陶芸大賞展
- ◇世界平和大使人形展
- ◇近代洋画名作展
- ◇中村晋也 展
- ◇小嶋千鶴子 陶展
- ◇南川三治郎 展 熊野古道 巡礼の道
- ◇細川護熙 数寄の世界展

2008年度

- ◇思う壷/鯉江良二 展
- ◇瀬戸内寂聴 展 ◇第3回パラミタ陶芸大賞展
- ◇片岡球子 展
- ◇江里佐代子 展
- ◇21世紀を担う女性陶芸家たち
- ◇大石芳野 写真展

2009年度

- ◇棟方志功 展 ◇第4回パラミタ陶芸大賞展
- >黒田之男 組子建具展
- ◇アンコールワット展
- ◇辻村寿三郎 人形展 ◇南川三治郎の世界
- ◇浜口陽三·南桂子展

2010年度

- ◇十門拳の見た日本人
- ◇第5回パラミタ陶芸大賞展
- ◇辻輝子展 動植物図鑑
- ◇棟方志功・未発表肉筆画展
- ◇坪井明日香 陶芸展
- ◇昭和萬古とその系譜
- ◇ルーシー・リー 展
- ◇小嶋千鶴子 陶人形展

2011年度

- ◇江里康慧 江里佐代子 展 ◇ジュディ・オング倩玉木版画の世界展
- 第6回パラミタ陶芸大賞展
- ○片岡鶴太郎 展 艶葉樹
- ◇伊藤慶二 こころの尺度
- ◇川本喜八郎 展
- ◇北大路魯山人 展
- ◇飛鳥園仏像写真展
- ◇パラミタミュージアム所蔵作品名品展 ◇高田本山の宝物と文化財展
- ◇小嶋千鶴子 陶人形展

- ◇横山大観と日本画のあじわい
- 第7回パラミタ陶芸大賞展
- ◇写楽·北斎·歌麿·広重 四大浮世絵師展
- ◇森 正 陶展
- ◇南都大安寺と観音さま展
- ◇能谷守一 展
- ◇鏑木清方と美人画名作選
- ◇ヨーロッパ絵画名作展
- ◇ウォルト・ディズニー展

2013年度

- ◇富士山と桜展
- ◇内田鋼一 展
- ◇伊東深水 展
- ◇第8回パラミタ陶芸大賞展
- 琳派・若冲と雅の世界展
- ◇'12日本のガラス展
- ◇近代日本画 美の系譜
- ◇高円宮家根付コレクションと高円宮妃殿下野鳥写真展
- ◇20世紀フランス絵画展

2014年度

- ◇知られざるミュシャ展
- 池田満寿夫 展
- 第9回パラミタ陶芸大賞展
- 魅惑の清朝陶磁 ○上村松園・松篁・淳之三代展
- 生誕100年浅野弥衛展
- ◇江里康慧·江里佐代子展 ◇生誕130周年竹久夢二展
- 2015年度
- ◇北斎の富士展 ◇岸田劉生再発見展
- 第10回パラミタ陶芸大賞展
- ◇イギリス干立植物園の植物画(ボタニカルアート)展
- ◇近代西洋絵画名作展
- ◇桑名・諸戸家コレクション 茶道具にみる日本の美展 ◇市野雅彦・陶展 UTUWA
- ◇100歳記念 小嶋千鶴子 陶人形展

2016年度

- 画家 安野光雅展
- 三浦景生 追悼展
- 第11回パラミタ陶芸大賞展
- >江戸の納涼 奇々怪々 お化け浮世絵展
- >'15日本のガラス展
- ◇大観・玉堂・龍子展
- ◇北勢萬古名作展
- 没後30年 河本五郎展
- ◇歌川広重 東海道五拾三次 保永堂版と丸清版

2017年度

- ◇有元利夫展
- 棟方志功展
- 伝統工芸三重研究会15周年記念展
- 第12回パラミタ陶芸大賞展
- ◇平山郁夫展
- ◇並河靖之七宝展
- 河井寛次郎展
- ◇宮脇綾子の世界展

2018年度

- ◇ヴラマンク展
- 第13回パラミタ陶芸大賞展
- ◇弄山牛誕300年 萬古の名陶展
- 英国自動人形展 泰良木ゆめ 創作人形展
- 近代西洋絵画名作展
- ◇浮世絵モダーン
- ◇ルーヴル美術館の銅版画展
- ◇エロール・ル・カイン絵本原画展

2019年度

- ◇M.C.エッシャー展
- 第14回パラミタ陶芸大賞展
- ○二代目萬屋仁兵衛展
- ^{'18日本のガラス展} 岡田文化財団寄贈作品展
- ラリック・エレガンス展
- 歌麿とその時代展
- 2020年度
- ◇ルドゥーテ展
- 指勘 組子建具展
- 浮世絵師 歌川国芳展 没後30年 須田剋太展
- 〉フランス・モダン・ポスター展
- 生誕130年記念 堂本印象展

◇辻輝子展 2021年度

- 没後70年 吉田博展
- 第15回パラミタ陶芸大賞展
- 高山光 陶彫展 今森光彦 自然と暮らす切り紙の世界 彫刻家 大森暁生展
- >光ミュージアム所蔵 美を競う 肉筆浮世絵の世界展 ◇ひろしま美術館コレクション 日本近代洋画の名作展

2022年度

- ◇平山郁夫 遥かな道
- 第16回パラミタ陶芸大賞展
- ◇香川元太郎 迷路絵本展 ◇最後の浮世絵師 月岡芳年展
- ◇万葉日本画の世界展 ◇シダネルとマルタン展

役員(理事·監事)·評議員名簿

■理事長 岡田 卓也 イオン株式会社 名誉会長相談役

歳恭 株式会社百五銀行 取締役会長

元也 イオン株式会社 取締役兼代表執行役会長

行弘 三重テレビ放送株式会社 相談役

竹尾 純一 株式会社竹屋 代表取締役会長兼社長

三重トヨタ自動車株式会社 代表取締役会長

賢一 三重交通グループホールディングス株式会社 代表取締役社長

潤治 株式会社三十三銀行 特別顧問

辻 晴芳 イオン株式会社 元執行役

西村 光精工株式会社 代表取締役会長

憲忠 ヤマモリ株式会社 代表取締役会長

由至 株式会社宮崎本店 代表取締役会長

豊田 長康 鈴鹿医療科学大学 学長 ■監事

和典 北伊勢上野信用金庫 理事長

■評議員 伊藤 英子 特定非営利活動法人 三重県子どもNPOサポートセンター監事

株式会社アイ・テック 代表取締役社長

九鬼 紋七 九鬼産業株式会社 代表取締役会長

熊沢誠一郎 日本トランスシティ株式会社 嘱託

佐久間裕之 株式会社スエヒロEPM 代表取締役会長

医療法人誠仁会 理事長

佐藤 サンジルシ醸造株式会社 代表取締役社長

高橋恵美子 有限会社ヒューマン・ケア・ステーションみえ 代表取締役会長

谷川 花子 カメヤマ株式会社 代表取締役会長

中澤 康哉 桑名三重信用金庫 理事長

藤井 健司 萬古陶磁器振興協同組合連合会 理事長

水谷新左衛門 株式会社総本家貝新 代表取締役社長

伊賀越株式会社 代表取締役社長

株式会社ミヤオカンパニーリミテド 元顧問

森 美樹 イオン株式会社 相談役

本城 和寿

宮嶋邦彦

山本 雅昭

2023年度(敬称略·五十音順)